

## 社会の中のアート ～ルーヴル美術館からホスピタルアートへ～

徳島大学総合科学部 准教授  
田中 佳

総合科学部公開セミナーは、一般の方や大学生、高校生を対象とした参加費無料の市民講座です。総合科学部の教員が、得意なテーマについて、わかりやすく語ります。

第24回は、総合科学部 田中 佳 准教授が、「社会の中のアート～ルーヴル美術館からホスピタルアートへ～」の演題でお話しします。

アートは古くから一定の社会的役割を担ってきました。近代世界に美術館が登場することで、美術は純粋に観て楽しむものになったようにも思えます。しかし開館前後のルーヴル美術館に関する調査から、美術館においても展示が持つメッセージ性が強く意識されていたことが分かってきました。ルーヴルの開館から230年余りが経った今日も、社会のさまざまな場でアートの力への期待が高まっています。最近取り組んでいるホスピタルアートについても紹介しながら、社会の中のアートの役割について考えてみたいと思います。

どうぞお気軽にお越しください。



第24回：9月27日(金) 18:30～20:00

対象：一般・大学生・高校生 参加費無料

会場：総合科学部1号館南棟3階 第1会議室 駐車場の利用可。

詳細：総合科学部HP <http://www.tokushima-u.ac.jp/ias/>

申込み・問い合わせ先：徳島大学総合科学部事務課総務係 事前申込が必要。

TEL：088-656-9779 E-mail：sksoumks@tokushima-u.ac.jp